

えび す よし かず 蛭 子 能 収

＊ 昭和22年10月21日 長崎市生まれ



○ 略歴

- 昭和41年 長崎市立長崎商業高等学校を卒業
(18歳) 長崎市内の看板屋に5年勤める
- 昭和45年 上京
(23歳) 看板屋、チリ紙交換などさまざまな仕事のかたわら漫画を描き続ける
- 昭和48年 「月刊漫画ガロ」に作品を発表しデビュー
(25歳) 特異な作風で人気を得る
- 昭和56年 漫画家に専念
(34歳)
- 昭和61年 劇団「東京乾電池」に参加
(39歳)
- 平成10年 九州新幹線長崎ルートの早期実現を目指すポスターを手がける
(51歳)
- 平成19年 新潟県中越地震でのある実話を題材とした映画「マリと子犬の物語」に出演
(60歳)

以後、俳優・タレントとしても活躍、バラエティ番組など多数出演

○ 代表作

- 「ヘタウマな愛」(平14) 「蛭子能収コレクション」(平16)
- 「こんなオレでも働けた」(平19)